

事務事業名 農村環境整備事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：443

施 策：	05	農林業の振興	財務コード	01050106-02-367
基本事業：	02	農業生産基盤の整備・保全	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	①地域により保全されている農地面積 ②条件不利地域の農地支援面積 ③農業生産施設・設備等に対する支援件数（計画期間内累計） ④農道、農業用水路の整備延長（計画期間内累計）		担当課	農政課
			担当係	農林土木担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
農業用施設			地元の要望に基づき、予算の範囲内において精査した上で計画的に農業用施設（農道、水路、井堰、溜池等）の整備、改修を行う。整備及び改修を行う場合、筑紫野市農林業事業費分担金徴収条例に基づき地元負担金として事業費の10%を徴収する。軽微なものについては材料支給を行い、地元で対応をお願いする。小規模なものについては市単費で対応し、大規模なものについては、国県補助を活用しながら実施する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			令和5年度実績 材料支給 14件 補助工事 1件 単独工事 35件						
農業用施設の整備・改修を行い営農の利便性向上を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
要望対応率		率	100	100	100	100			100
5. コスト									
事業費		計	千円	26,875	28,193	26,190	60,889		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	5,602	4,228	4,520	12,000		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	5,210	1,195	1,653	3,727		
		一般	千円	16,063	22,770	20,017	45,162		
正職員人工数		人工	1	0.4	0.8				
正職員人件費		千円	7,728	3,126	6,418				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	34,603	31,319	32,608	60,889			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている		地元要望に基づき農業用施設の整備及び改修を予算の範囲内において実施している。							
●どちらかといえばあがっている		農業従事者の高齢化に伴い農業用施設の維持管理水準が低下している。また農業用施設の老朽化に伴い、地元要望は増加傾向にある。							
○あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
農業従事者の高齢化に伴い農業用施設の維持管理水準が低下している。また農業用施設の老朽化に伴い、地元要望は増加傾向にある。									